

MANNEQUIN dolls • 眼 DISPLAY DESIGN • N • LIVING DESIGN

七彩工藝 案合会 式社

七彩マネキン

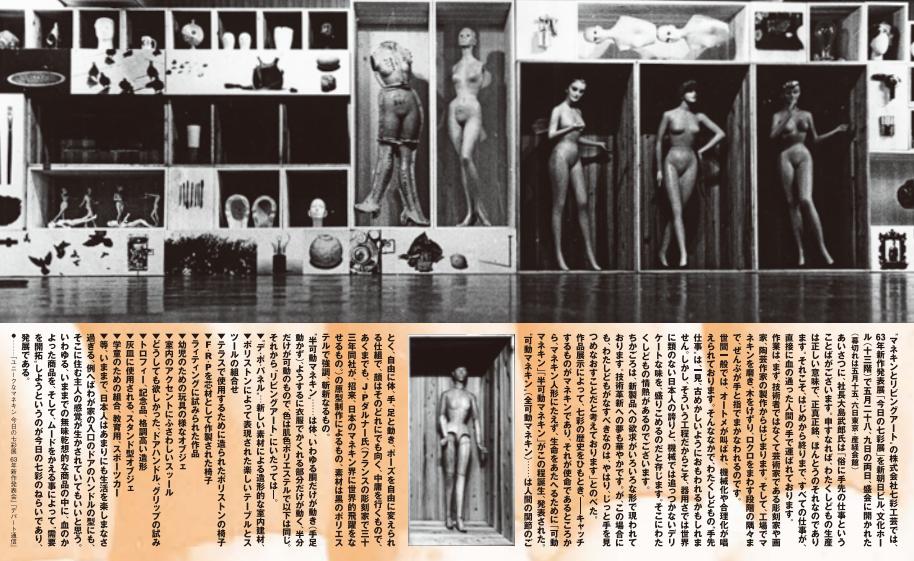
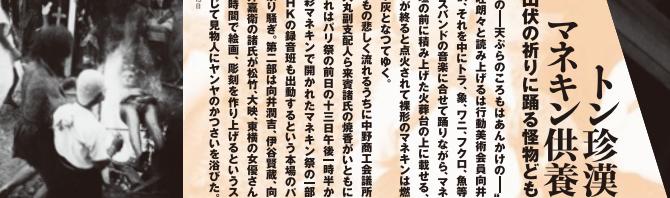
集つた作家たち

七
木
に

キーワードアート・スタディ

Experiments of
Art+Design+
Crafts
in 1946-1980

NANAKUNI
Curatorial Studies……① Artists around Mannequin Factory



洋装マネキンが日本で初めて誕生したのは、京都でした。主に人体模型の製作を行っていた島津製作所(標本部)は輸入されたフランス製マネキンの修理をきっかけに、その技術を生かした国产の洋装マネキンの製作をはじめたのです。

良蔵が1925年に登場させた「島津マネキン」では、戦時中にやまなく活動を中止した島津マネキンの流れは七彩工芸(東七)
吉忠、大和の3人のマネキン会社へと受け継がれています。

良蔵が1925年に登場させた「島津マネキン」では、戦時中にやまなく活動を中止した島津マネキンの流れは七彩工芸(東七)
吉忠、大和の3人のマネキン会社へと受け継がれています。

良蔵が1925年に登場させた「島津マネキン」では、戦時中にやまなく活動を中止した島津マネキンの流れは七彩工芸(東七)
吉忠、大和の3人のマネキン会社へと受け継がれています。

良蔵が1925年に登場させた「島津マネキン」では、戦時中にやまなく活動を中止した島津マネキンの流れは七彩工芸(東七)
吉忠、大和の3人のマネキン会社へと受け継がれています。

良蔵が1925年に登場させた「島津マネキン」では、戦時中にやまなく活動を中止した島津マネキンの流れは七彩工芸(東七)
吉忠、大和の3人のマネキン会社へと受け継がれています。

良蔵が1925年に登場させた「島津マネキン」では、戦時中にやまなく活動を中止した島津マネキンの流れは七彩工芸(東七)
吉忠、大和の3人のマネキン会社へと受け継がれています。

良蔵が1925年に登場させた「島津マネキン」では、戦時中にやまなく活動を中止した島津マネキンの流れは七彩工芸(東七)
吉忠、大和の3人のマネキン会社へと受け継がれています。